香美市文芸

風の流れ

◆一般投稿作品◆

岡崎桜雲 選

句	作者
恙(つつが)なく令和三年納め雪	五百蔵利美
印刷の門松剥がす小正月	伊藤 清子
まだ生きる三年日記買いにけり	山﨑 寿美
蜩(ひぐらし)や別れの言葉繰り返し	山﨑 雅也
磯捕れの猪も大正町市場	明石 韮生
杉木立雪吹きあげて山けぶる	楮佐古きよ
残雪の故郷(ふるさと)恋ひし父逝きぬ	森本 幸美
雲が飛ぶコロナつつみて風よ行け	西野地 薫
雛人形孫の面差しただよはす	山﨑 貴子
俳句詠む力ありがたく冬一日	荒木 景子
ガラス戸を照らす菜花の灯りかな	中村 定子
雪の下より福寿草母に似て	岡本 初美
恙なき白寿の姉や木の芽晴	坂元 道子
顔寄せて漢声(おとこ)掛く陶の雛	佐竹 洋子
黄水仙芽出て喜び一つ増え	畠山 千江
寒紅梅ぽっと一輪末(うれ)に咲く	古川 信子
サーカスの天然の美や春来たる	利根 弘子
豆ひとつ庭に残りて春立ちぬ	山﨑 鈴子
寒風と共に過ぎゆく救急車	東 月
床の間の岩菲(がんぴ)の真白水の音	小松 美鶴
コロナ禍の配慮なされし大試験	秋山 英身
如何ほども価値なき生涯冬近し	原 恭子
また苗木増えし八十路の母の畑	大場比奈子
炊き出しの手順確認いわし雲	秋 星
独り居の狭庭に小鳥訪ねくる	佐 和
幼子の手にも大きな掘りし芋	溝渕 龍泉
一切れの鮭おいしくて食進む	吉川 恵樹

◆美良布俳句会◆

句	作者
土佐訛(なまり)真似し片言雛の夜	北村 里子
広辞苑開く図書館春の昼	小野川順子
白髪山遥かに望む雪の峰	中内ゆかり
引く犬の鼻空に向け春隣	前田 芳子
山里の風やわらぎし蕗の薹(ふきのとう)	高田 米子
腰上ぐるこころ行くまで初音聞き	甲藤 卓雄

◆かほく俳句会◆

句	作者
ビー玉の青を透かせて春覗く	乾 真紀子
初春のおどる漣(さざなみ)鏡川	岡本 敏子
杉林花粉育む春の色	小松 昇
待春の心に届く旅案内	杉山 春萌
人類の誤算の疫病春三度	津田吾燈人
氏神の干支(えと)のお守り春苺	野村 里史
紅梅の家白梅の家空家	前田 欣一
春寒し薬食前食後あり	前田 智
煎餅を噛(か)めば跳びだす春の音	宮崎ただし
農継ぐ娘立春の空いただきて	宗石 愛喜
菜の花のわが家のいろに暮れにけり	森本 之子
ぬか雨になほ輝きて梅ふふむ	山崎かずみ
大寒の隣家に止まる救急車	山中 明石

今月のキラリ

広報委員会

雛人形孫の面差しただよはす

三月三日に女児の幸福・成長・息災を願って行われる、ひな祭りに飾る人形が雛人形である。

ふと見かけた雛人形の顔だちが誰かに似ている。更によく見ると、顔のようすや雰囲気が、コロナ禍でしばらく会えなくなっているお孫さんに重なり、思い出している作者。

優しくあたたかい眼差しを感じる一句。

俳句・短歌の投稿方法

▼投稿方法は自由。住所、氏名、電話番号を明記してください。

▼俳句は偶数月、短歌は奇数月に掲載します。掲載月の前月の1日までに投稿してください。

▼誌面の都合により掲載されない場合があります。

【投稿先】総務課内広報委員会事務局「俳句・短歌」係

〒782－8501（住所記載不要）FAX 53・5958

第19回吉井勇顕彰短歌大会

吉井勇の功績を顕彰する短歌大会に、全国各地から、一般78名・152首、学生408名・408首の投稿がありました。今年も残念ながら、表彰式と講演会が新型コロナウイルスの影響で開催することができませんでした。ここに入賞した方々の作品とお名前を掲載します。

【受賞作品 一般の部】

賞	作品	住所	氏名
吉井勇大賞	配達区全域早稲の香に満ちてはちきれさうな郵便の束	静岡県浜松市	尾内甲太郎
吉井勇賞	秋深し川面に浮かぶ鴨の群れ密、密、密のこの温かさ	高知県高知市	山脇 志津
井上佳香賞	窓越しに列車の発着眺めつつ七月の会は駅舎に集う	高知県高岡郡	麻田 洸子
依光ゆかり賞	次郎来て富有を返すお裾分け柿ある庭のささやかな幸	和歌山県和歌山市	松田 容典
佳作	すみずみまで明るくなって妖怪の住めない街にコロナ広がる	東京都世田谷区	野上 卓
	補聴器のボリューム二つ上げて聴く職場の悩み娘の助手席に	福岡県久留米市	加藤三知乎
	差渡し二メーター超す杉玉を見あげてだれの視線も宙吊り	山口県光市	吉村 京子

【受賞作品 中高生の部】

賞	作品	学校	氏名
吉井勇大賞	指揮の手がふりおろされたその瞬間体育館中歌の花さく	鏡野中学校二年	安岡 花
吉井勇賞	勉強をやろうやろうと思っても冬景色をまた見てしまった	長崎県淵中学校三年	吉貝 尚悟
井上佳香賞	体育祭マスクのあとがくっきりとそのあとみんなの本気の証	鏡野中学校二年	三谷 芽生
依光ゆかり賞	路地裏の猫に逃げられ孤独感人との距離感日本とブラジル	長崎県淵中学校三年	島村 唯人
佳作	野良猫の駆ける姿と通り雨私も駆ける群青の空	長崎県淵中学校三年	平山絢弥音
	パレットに色と気持ちを混ぜ合わせ世界を創る筆の行くまま	鏡野中学校二年	植木 萌生
	急がすなこれが私のスピードだ私の人生私のペース	香北中学校二年	朝倉 翠

【受賞作品 小学生の部】

賞	作品	学校	氏名
吉井勇大賞	秋の川見えず聞える虫の声生きるためには命がけだい	山田小学校五年	明石 悠
吉井勇賞	橋わたりもみじみてたらゆうやけが空を真っ赤につつみこむ秋	大宮小学校五年	小松 巧
井上佳香賞	物部川秋の夕日にてらされて風にゆらされ秋のすずしさ	山田小学校五年	恒石 有輝
依光ゆかり賞	冬休み雪がつもれば外に出るなやみわすれてだるまつくろう	大宮小学校六年	岡村 歩美
佳作	ピッチの中吹く北風が足先のサッカーボールを追いこしていった	山口県光井小学校五年	横道 玄
	父さんがおちこむ僕のせなかおしはげますおかげで明日がんばれる	片地小学校五年	寺田 涼介
	秋の川音がきれいな大自然ぼくの心はきれいになった	山田小学校五年	古味 瑛斗